



TOKYO UNIVERSITY OF SCIENCE
1-3 KAGURAZAKA, SHINJUKU-KU,
TOKYO 162-8601, JAPAN
Phone: +81-3-5228-8107

2025 年 1 月 20 日

報道関係各位

東京理科大学

**スペースシステム創造研究センター「第 6 回宇宙シンポジウム」開催のご案内
～JAXA・大分県・高砂熱学工業による特別講演など産官学の最先端をご紹介します～**

東京理科大学スペースシステム創造研究センター（SSI）では、基礎研究から宇宙へのアクセス手段の開発まで、総合的に宇宙研究に取り組むことができる共創の場の形成を目指しています。このたび、3 月 6 日（木）に、宇宙シンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、SSI の各ユニットによる成果報告をはじめ、本学と連携した活動をしている以下の産官学の講演を予定しています。

・JAXA：「JAXA 宇宙探査イノベーションハブ Moon to Mars Innovation と東京理科大学連携について」

本学は、JAXA 様の宇宙探査イノベーションハブ「Moon to Mars Innovation」におけるハビテーション領域について、次世代コンセプト検討活動を行っております。

・大分県：「大分県の宇宙への挑戦」

本学は、大分県、大分県立国東高等学校と文部科学省の「令和 6 年宇宙航空科学技術推進委託費 宇宙航空専門人材育成プログラム」に申請し、提案課題「宇宙志向ビジネスを先導する人材を育てる Bootcamp in 大分」が採択されました。「宇宙教育プログラム」は第四期となり、今年度は、宇宙商用利用の最先端で活躍している企業と将来の宇宙ビジネスについて考える「スペースビジネスワークショップ」、パラボリックフライト実験を活用した「ミッションベースドラーニング」の 2 つを主軸にした合宿形式の人材育成プログラムを展開しています。

・高砂熱学工業株式会社：「高砂熱学の宇宙への取り組みと自律分散型環境センサーISS 打ち上げ実験について」

本学は、高砂熱学工業様とともにガンダムオープンイノベーションの公認プロジェクト「TEAM SPACE LIFE」の活動において、宇宙での居住を目指した技術開発と、SDGs をはじめとした地球での社会課題解決への展開に取り組んでいます。同社の環境創造技術や他のチームメンバーそれぞれの技術を活かした小型自律分散型環境センサシステムを開発し、2025 年には国際宇宙ステーション（ISS）内で実験予定です。

本シンポジウムは、宇宙研究に関心をお持ちの皆様にとって、最新の取り組みを知り、関係者と意見を交わす貴重な機会となります。ご多用の中とは存じますが、ぜひご取材・ご参加願いますようお願い申し上げます。ご参加をご希望の方は、申込フォームよりお手続きください。

なお、会場でのご参加は先着順とさせていただきます、定員に達し次第、オンライン参加のご案内をいたしますのでご了承ください。

記

日時 : 2025 年 3 月 6 日 (木)

成果報告・招待講演 13:00 ～ 16:25

ポスターセッション 16:30 ～ 17:30

懇親会 17:30 ～ 19:30

開催方法 : 会場・オンライン同時開催

＊ポスターセッション、懇親会は会場でのみご参加いただけます。

＊スポットでの参加も可能です。

会場 : 東京理科大学 神楽坂キャンパス 2 号館 211 教室/Webinar 配信

ポスターセッション 2 号館 221 教室 (会場のみ)

懇親会 8 号館 2 階食堂 (会場のみ)

申込 : https://tus.qualtrics.com/jfe/form/SV_0ctaRB2w2VWZkcC

〆切 2 月 25 日 (火)

主催 : 東京理科大学 研究推進機構 総合研究院 スペースシステム創造研究センター

次第 : 13:00 - 13:05 開会の挨拶

東京理科大学 学長 石川 正俊

13:05 - 14:30 スペースシステム創造研究センター成果報告会

13:05 - 13:10 挨拶 センター長 木村 真一

13:15 - 13:30 教育ユニット ユニット長 木村 真一

13:35 - 13:50 光触媒国際ユニット ユニット長 寺島 千晶

13:55 - 14:10 スペース・コロニーユニット ユニット長 向井 千秋

14:15 - 14:30 スペースプレーンユニット ユニット長 藤川 貴弘

<休憩 14:30 - 14:40>

14:40 - 16:20 招待講演

14:40 - 15:10 「JAXA 宇宙探査イノベーションハブ Moon to Mars Innovation
と東京理科大学連携について」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

理事補佐 川崎 一義氏

15:15 - 15:45 「大分県の宇宙への挑戦」

大分県 商工観光労働部 先端技術挑戦課

主幹 (総括) 上野 剛氏

15:50 - 16:20 「高砂熱学の宇宙への取り組みと自律分散型環境センサー
ISS 打ち上げ実験について」

高砂熱学工業株式会社 研究開発本部技術研究所

QOL 技術開発推進マネージャー 柴田 克彦氏

16:20 - 16:25 閉会の挨拶 東京理科大学 常務理事 兵庫 明

16:30 - 17:30 ポスターセッション (2 号館 221 教室)

17:30 - 19:30 懇親会 (8 号館 2 階食堂)

詳細 : イベント HP <https://www.tus.ac.jp/ssi/event/2025-03-06/>

以 上

【本件に関するお問合せ先】

■東京理科大学 研究推進機構 総合研究院

スペースシステム創造研究センター事務局 (担当: 谷中)

<https://www.tus.ac.jp/ssi/contact/>

E-mail : ssi@rs.tus.ac.jp

【当プレスリリースの担当事務局】

■東京理科大学 経営企画部 広報課

TEL : 03-5228-8107 FAX : 03-3260-5823

E-mail : koho@admin.tus.ac.jp

〈会場アクセス〉

東京理科大学 神楽坂キャンパス

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 1-3

- JR 総武線 : 飯田橋駅 (西口) より徒歩 5 分
- 東京メトロ各線 : 飯田橋駅 B3 出口より徒歩 3 分

